

07月度 例会 山行報告書		報告者	岸上 薫	参加 メンバー	CL:岸上 薫 部外者 4名
個人		報告日	08 / 18		
山 域	蓼科山	山行日	10年 07月 24日 (土) ~		
山 名	蓼科山		10年 07月 24日 (土)		

山行目的	夏山をゆっくりと楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-------------	--------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
集会:12	
山行: 1 リーダー	
原紙: 集 会担当者	



07/24 晴れ
07:00 刈谷発
10:50 蓼科山登山口着
11:10 蓼科山登山口発
11:50 一本
12:40 一本
13:30 一本
14:20 大休止 (山頂)
15:50 山頂出発
16:40 一本
17:30 一本
18:20 蓼科山登山口着

山行報告 今日の良い天気だ！梅雨明けで蒸し暑い下界とおさらばして高地で涼しい夏を感じたいと思いつきながら、集合場所のデンソー正門前に向う。5分前にも関わらず、女性陣は到着済。時間厳守は素晴らしい。もうひとりの男性メンバーもまもなく到着して、蓼科山へ。途中、女性陣は会話が弾み、寝ないまま蓼科山登山口に到着。早速、準備をして登り始める。最初の20分ぐらいはゆるやかな道だったが、20分後ぐらいから急に険しくなる。普段、山に登っていないメンバーがほとんどのため、不安が頭をよぎるが、2時間30分の短期決戦と信じて登る。ただ、やはりきつくYさんからは冗談とも本気とも取れない声「もう死ぬ～」が飛ぶ中、ひたすら登る（確かに結構きつい）。そして、2本目を取ったあたりで、正直きついとの事だったので、ザックを肩代わりして持ち、時折吹く涼風を感じながら、一歩ずつ進んでいく。Yさんは徐々に回復していったが、今度はMさんがかなりしんどそうな感じだ。山頂まで1時間ぐらいの所で、男性のTにザックの肩代わりをお願いした。最後の岩場も、初心者にとってはかなり険しかったが、なんとか全員無事に山頂に着けた。山頂でお湯をわかしカップ麺を食べ、Tが用意してくれたチャイを飲みながらのクッキーが本当においしかった。メンバーの体調を

考え、1時間以上も大休止をとった。足が重いながらも、下りもしっかりと歩き通したYさん、Mさんの頑張りには敬意を表したい。また、Kさんに到っては、まったく心配する必要がないぐらいの健脚。トータル7時間の長丁場になったものの、全員が無事に下山を出来、山の風景を堪能で出来たことがなによりでした。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



確認 (リーダー)	岸上
10/07/29	
作成 (報告者)	岸上
10/07/29	

リーダー所見
リーダーとして、メンバーの実力以上の山・ルート設定をしてしまった事を反省。また、寝不足があった事も、体調不良に繋がっており、行きの車の中でも体調異常がないことを確認すべきであった。ただ、全員で山頂からの景色を堪能できたことは本当に良かった。